

## はじめに

村上市は、新潟県北部に位置し、豊かな漁場を有する日本海に面した海岸線は約 50km にわたり、風光明媚な景観を形成しています。東部には朝日連峰の山々が連なり、そこに源を発する荒川・三面川が流れ、流域には肥沃な土地が広がり、水田として農業生産活動の基盤となっています。また、旧村上城下として発展した城下町や、出羽街道などにより村上城下と密接なつながりを持っていた宿場町、北前船の寄港地として栄えた港町などが原形となった市街地や集落が各地に形成され、古くから受け継いできた歴史と文化が織りなす豊かな環境から成り立っています。

本市では、このような人々の暮らしを育んできた貴重な環境資源を保全していくため、平成 23 年 3 月に「村上市環境基本計画」を策定し、具体的な環境施策に取り組んでまいりました。

近年では、国内外において気候変動による環境への影響が顕在化していることなどを受け、社会経済活動と密接に関係している世界共通の課題として、環境政策に取り組んでいくことが求められています。また、国はグリーン成長戦略としてカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて取組を進めております。

こうした状況を踏まえ、市の豊かな環境を将来世代へと継承していくことを念頭に、「第 2 次村上市環境基本計画」を策定しました。

新たな環境基本計画では、環境像「豊かな自然と調和しながら発展して共生する循環共生型社会のまち」の実現に向け、「自然環境」「循環共生」「地球温暖化」「文化景観」「教育協働」という 5 つの基本目標を掲げ、各環境施策が SDGs17 の目標達成に貢献できるよう、施策の方向性を決めました。

今後、本計画に基づき、施策や事業を充実させ、市民の皆様や事業者等への環境保全行動をさらに促進し、行政・市民・事業者が協働して持続可能な環境の形成・維持・保全に積極的に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご審議いただきました村上市環境審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提言をいただきました市民の皆様及び事業者の方々に心から感謝を申し上げますと共に、本市の環境政策の取り組みにつきまして、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 3 年 3 月

村上市長

高橋邦若



## 目次

第1章 計画の基本的事項	1
1.1 計画策定の背景	1
1.2 計画策定の目的	8
1.3 計画の概要	8
第2章 村上市の概況とこれまでの取組	11
2.1 村上市の人口や産業等の概況	11
2.2 第1次村上市環境基本計画におけるこれまでの取組	18
第3章 計画の目標	20
3.1 目指す環境像	20
3.2 基本目標	21
第4章 施策の展開	22
4.1 環境施策の体系	22
4.2 施策	24
4.3 施策一覧	101
4.4 環境指標一覧	110
第5章 環境配慮指針	112
第6章 計画の進行管理	114
6.1 計画の推進体制	114
6.2 計画の進行管理	114
第7章 資料編	115
7.1 計画策定の経緯	115
7.2 計画策定の体制	116
7.3 村上市環境基本条例	117
7.4 環境関連データ	122
7.5 SDGsの17の目標	155
7.6 用語説明	160

### 本計画内で使用している用語について

- 本計画内で使用している用語の一部は「第7章資料編 7.6 用語説明」にて説明を記載しております。
- 各用語の初出時に、用語の後ろに小さく付した番号が用語説明での番号にリンクしています。
- 用語説明では50音順に掲載しているため、用語の初出順と順番が異なります。

例：P.1「京都議定書<sup>32</sup>」は P.163「32.京都議定書」で詳細を説明しています。